

## 会 議 録

会議の名称	第27期東村山市青少年委員の定例会（第18回）				
開催日時	平成30年9月13日（木）午後7時00分～9時00分				
開催場所	いきいきプラザ4階 教育委員会室				
出席者 及び欠席者	<p>●出席者： （委員） 藤澤功明会長・小島恵子副会長・鈴木希衣子委員・佐々木悟子委員・清水悦子・鈴木史秋委員・多田啓子委員・飛澤誠委員・宮崎真吾委員・三芳江里奈委員・横田昇委員・横山大吾委員</p> <p>（市事務局） 社会教育課：平島課長・朝岡課長補佐・田島主事</p> <p>●欠席者： （委員） 高橋真輝委員・宮崎貴幸委員・池田みのり委員</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<p>1. 第27期東村山市青少年委員副会長 挨拶</p> <p>2. 社会教育課長 挨拶</p> <p>3. 活動報告</p> <p>4. 協議事項 平成30年度「輝け！東村山っ子育成塾」実施計画 (1) 第6回「自然・郷土体験②」 (2) 多摩地区青少年委員研修会 (3) 第7回「食育」</p> <p>5. 今後の予定</p> <p>6. 事務連絡</p>				
問い合わせ先	<p>教育委員会 教育部 社会教育課 社会教育係 担当者名 朝岡・田島 電話番号 042-393-5111（内線3515） ファックス番号 042-397-5431</p>				
会 議 経 過					
<p>【進行：社会教育課長】</p> <p>1. 青少年委員会長 挨拶</p> <p>2. 社会教育課長 挨拶</p> <p>【進行：青少年委員副会長】</p> <p>3. 報告事項</p> <p><u>第4回「郷土体験」実施後のふりかえり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが興味を持って観劇することが出来たのがよかった。</li> <li>・こういった機会はあまりないため、体験そのものが新鮮であったのではないかと。</li> <li>・委員自身、東村山に人形劇を行う団体があることを知っている人は少なかったため参考になった。</li> </ul>					

- ・ただ文章を読むよりも、観劇することでより内容が印象的であったのではないか。
- ・水筒を忘れた子どもがいたが、今後はジャグを用意しておくべきか  
→可能な限り親に持ってきてもらい、難しい場合は水道水もしくはお金を持参する等の対応が了承された。

#### 第5回「バス研修」実施後のふりかえり

- ・行き的高速道路にて、事故渋滞による目的地到着の遅延が誤算であった。
- ・ふじさんミュージアムの展示内容について、小学生には内容が難しかったのではないか。
- ・実地踏査の際、実際に見学場所として使用するか否かの検討余地を設けるべきはないか。
- ・集合時間が早く、従来よりもお腹を空かせる子供が多かった。昼食時間を各自で調整できるようにした点がよかった。
- ・おやつを食べられる期間を柔軟に対応できた点がよかった。
- ・レーダードーム館での寒さ体験等、体験プログラムが多い施設の方がよい。
- ・集合時間5分前までにトイレを済ませ、さらに出発直前にもトイレに行かせたが、それでもトイレが間に合わない子がいた。  
簡易トイレ等の対応は子どもにショックを与えるため、可能な限り回数を増やして対応すべき。
- ・行きの道中、大鳥居をバスにて見学したが、説明が不十分であった。
- ・当日、チケットを手配していた施設において急な変更が生じ、手配がもたついてしまった。今後はより密に確認をとって対応したい。
- ・行き的高速にて渋滞につかまった際、一部の子どもが不快な対応をとってしまったため、ビデオを流す等の対応をすべきであったのではないか。

#### 【進行：青少年委員副会長】

#### 4. 協議事項

##### 第15回「輝け！東村山っ子育成塾」実施に向けての検討事項

##### (1) 第6回「自然・郷土体験」

担当委員より以下の説明がなされた。

- ・テーマの変更（いのちの大切さを考えよう→いのちの大切さ、人権の尊さについて考えよう）が了承された。
- ・映像ホールにて平野さんの講演後、集合写真を撮る。
- ・当日の駐輪場所は、全生園正門を入った左側に誘導することで了承された。

##### (2) 多摩地区青少年委員研修会

青少年委員会長より以下の説明がなされた。

- ・プログラムについて（案）  
日時：10月13日（土）13時00分～17時00分（委員は11時30分集合）  
昼食は済ませて集合することで了承された。
- ・当日は赤ポロシャツを着用すること。
- ・研修会場は東村山市民センター第1～3会議室を使用。第1・2会議室にて危険予知プログラムを行い、第3会議室にて育成塾作成プログラムを行う予定。
- ・懇親会は北庁舎第2会議室にて行う予定。
- ・危険予知プログラムにて使用する映像は、現在会長が作成中。
- ・各担当は次回の定例会にて割り当てる。

##### (3) 第7回「食育」

担当委員より以下の説明がなされた。

- ・テーマの変更（作って食べよう→学校給食の歴史と大切さ）が了承された。
- ・プログラム（案）の説明。
- ・当日、参加者はご飯やパンを持参させる。
- ・賄材料の発注については、100名分で試算した後に検討することが了承された。
- ・当日作成するメニューは「鬼まんじゅう」と「豚汁」で確定。

- ・鬼まんじゅうを蒸す際に1時間弱かかるため、各班ごとの調理ではなく何班かまとまって調理することでガスコンロを確保する方向で検討。
- ・鬼まんじゅうを蒸す間、学校給食の歴史等を説明する。

【進行：社会教育課 田島】

#### 5. 今後の予定

##### ①多摩地区青少年委員会役員会・理事会

日 時：9月18日（火） 19時～20時30分

場 所：昭島市役所

##### ②育成塾⑦「食育」事前実習

日 時：9月21日（金） 18時30分～

場 所：中央公民館 料理教室

##### ③多摩地区青少年委員第1ブロック研修会

日 時：10月13日（土） 11時市民センター集合

場 所：東村山市民センター第1～3会議室、北庁舎第2会議室

【進行：社会教育課 朝岡補佐】

#### 6. 事務連絡

以 上